



クーラント液内の浮上油を効率よく回収。  
バッテリー式の省エネ運転です。

Self-charging oil skimmer

# JET SKIMMER

充電式オイルスキマー

【ジェットスキマー】

機械稼働中にバッテリー充電し、  
機械停止後、液面に浮上してくる油を  
バッテリー運転で回収するため、  
省エネかつ高い回収率を誇ります。

## 充電式

クーラントタンク、洗浄装置槽、排水処理ピットなどの浮上油回収に。

OJS-HD



- 1 省エネ・高回収率
- 2 マイコン制御
- 3 簡単取付

充電式オイルスキマー 069

オプション 071

技術資料 072

充電式 オイルスキマー

# ジェットスキマー



RoHS

特長



■ 型式・仕様

型式	クーラントタンク用			洗浄機用
	OJS-HD130-A	OJS-HD220-A	OJS-HD320-A	OJS-HD500S-A
液面距離(A寸法)	130mm	220mm	320mm	500mm
定格電圧	単相 AC100 ~240V 50/60Hz			
消費電流	0.6A 以下(AC100V時)、0.4A 以下(AC200V時)			
消費電力	40W以下			
使用周囲温度	0 ~+ 40°C			
使用周囲湿度	20~85% RH			
回収能力(※1)	約2.6L/Hr(内75%油分)			
バッテリー種類	制御弁式(シール)鉛蓄電池			
バッテリー充電時間(※2)	初期:約2時間以内			
バッテリー運転時間(※3)	1時間			
バッテリー期待寿命(※4)	約3年			
電源接続方式	端子台接続(M3.5×8 角座金付ねじ)			
アラーム	バッテリー劣化検出			
その他機能	動作表示ランプ、寸動運動スイッチ			
制御ボックス塗装色	10GY9/1			
ベルト	ウレタンWコートベルト			ステンレスベルト
本体質量	6.9kg	7kg	7.1kg	7.3kg

(※1)当社基準による回収能力です。濃度はJIS 蒸発残分試験法にて測定した値です。

(※2)バッテリーの状態により、充電時間は変化します。

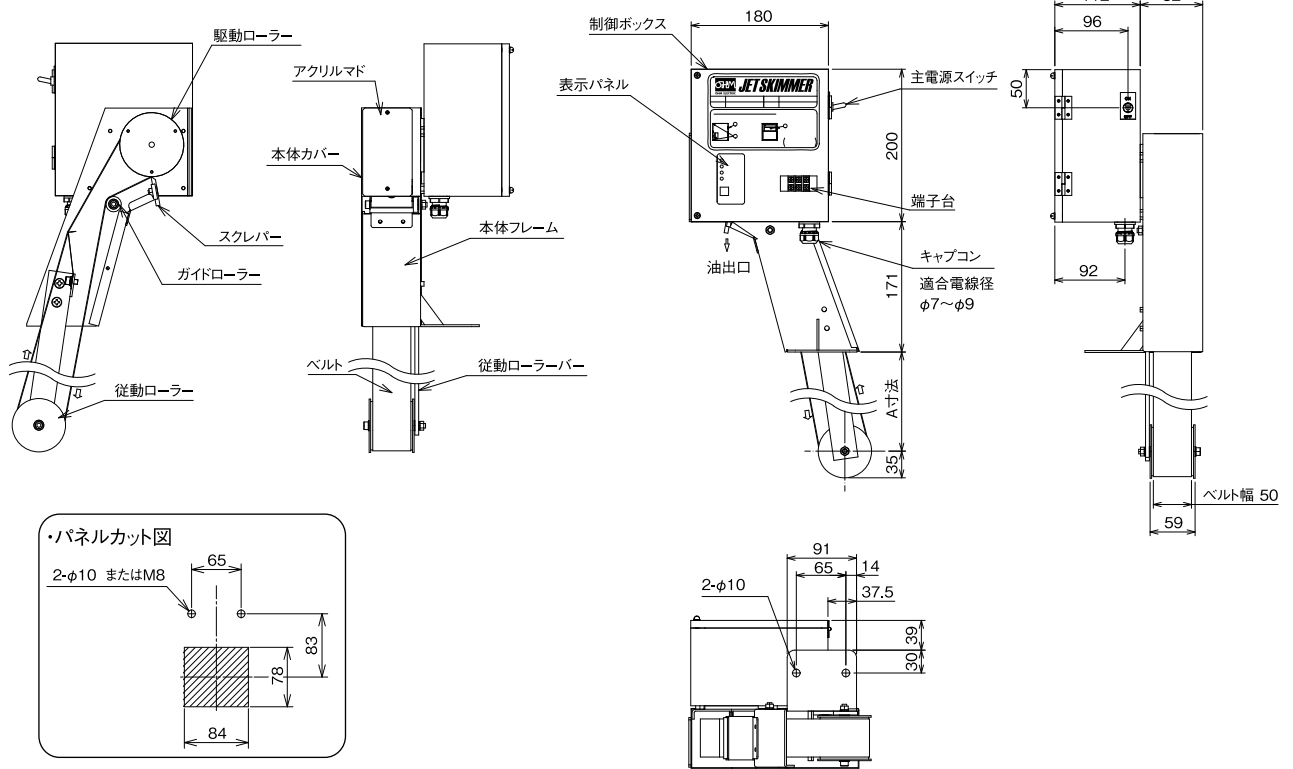
(※3)バッテリーの状態により、運転時間は短くなります。

(※4)計算上の期待値であり、保証値ではありません。使用環境により異なります。

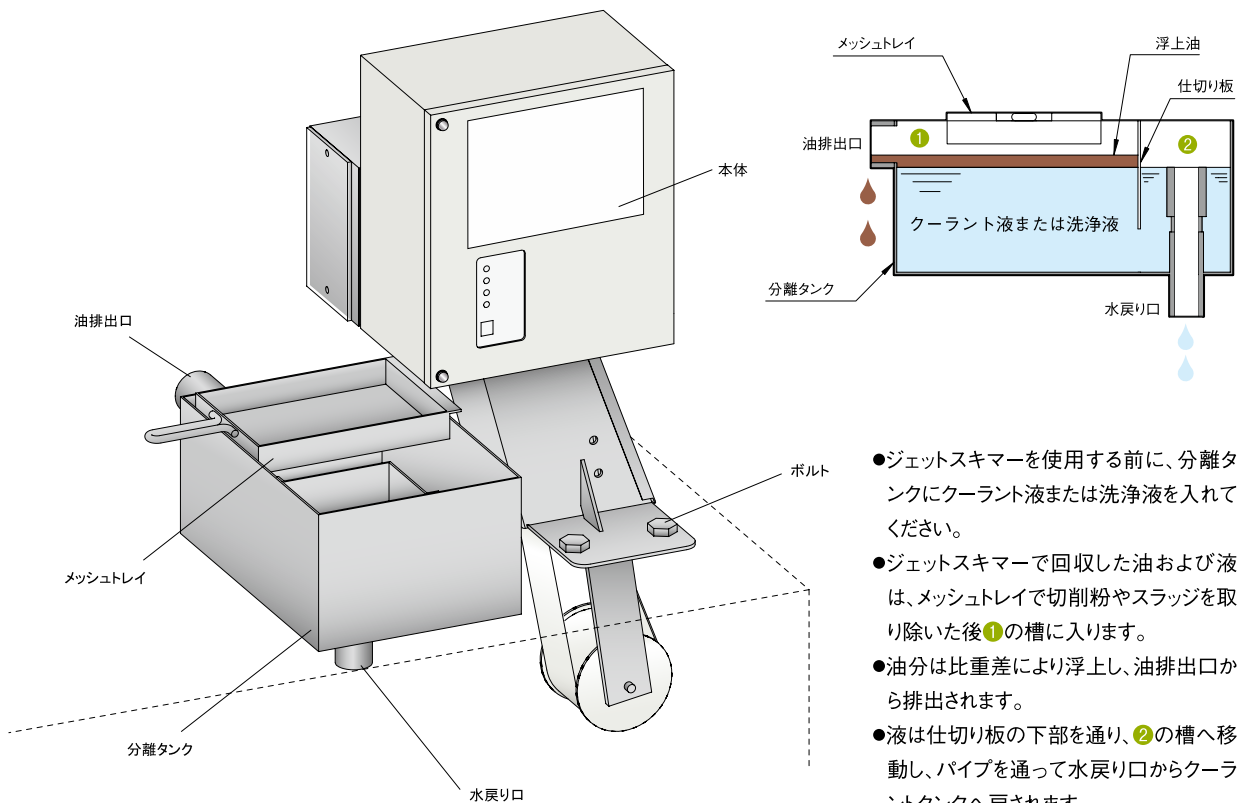
注意▶▶▶ P073

■ 外形寸法図

<本体カバーを外した図>



■ ジェットスキマー設置図



- ジェットスキマーを使用する前に、分離タンクにクーラント液または洗浄液を入れてください。
- ジェットスキマーで回収した油および液は、メッシュトレイで切削粉やスラッジを取り除いた後①の槽に入ります。
- 油分は比重差により浮上し、油排出口から排出されます。
- 液は仕切り板の下部を通り、②の槽へ移動し、パイプを通して水戻り口からクーラントタンクへ戻されます。

# OPTION オプション

### ■ オプション型式

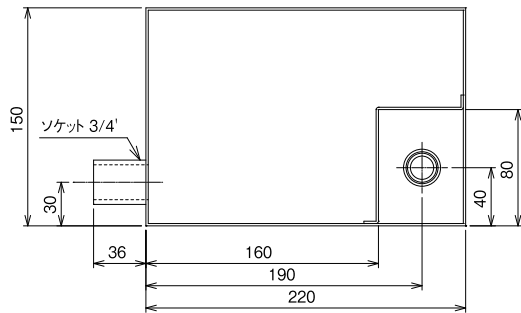
名称	型式	材質	販売単位
分離タンク	OJS-01	ステンレス	1台
ゲージトレイ	OJS-08	ステンレス	1枚

### ■ 保守部品

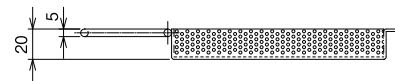
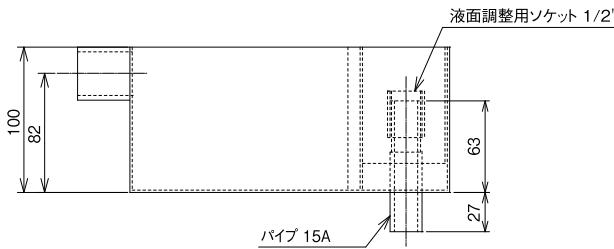
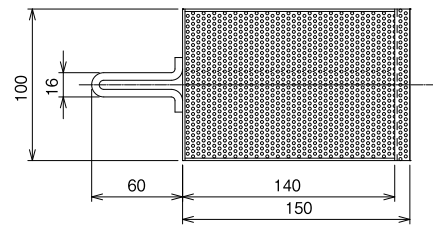
名称	型式	材質	販売単位
ベルト(HD130用)	OJS-02	ウレタンWコート フィンガータイプ	1本
ベルト(HD220用)	OJS-03		1本
ベルト(HD320用)	OJS-04	ステンレス	1本
ベルト(HD500S用)	OJS-05		1本
バッテリー	OJS-06	制御弁式(シール)鉛蓄電池	1ヶ
スクレパー	OJS-07	ポリアセタール	1ヶ

### ■ 分離タンク 外形寸法図

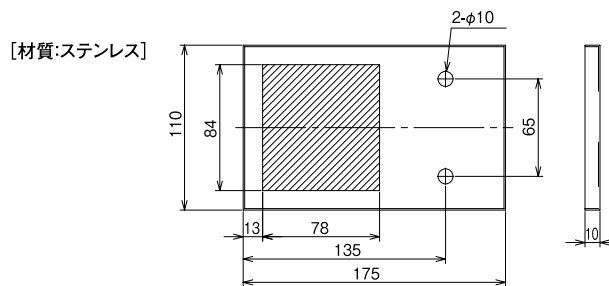
タンク本体 材質:ステンレス



メッシュトレイ 材質:SPCC



### ■ ゲージトレイ(ケガキ板兼油受け) 外形寸法図



技術資料

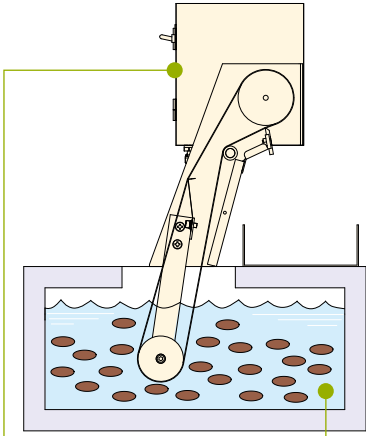
# 動作説明・回収能力・電力量比較

■ 動作説明(基本動作)

1
機械稼働中

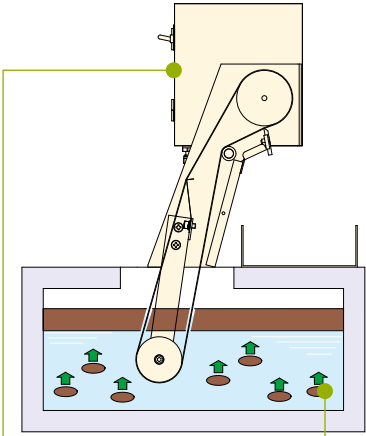
2
機械停止

3
機械停止後一定時間経過



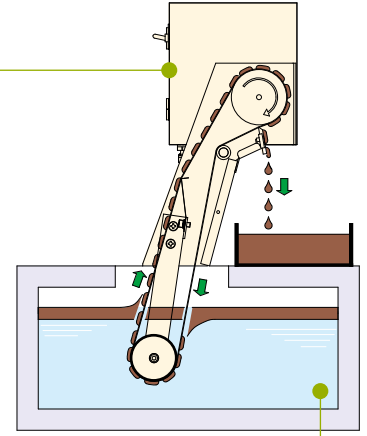
**ジェットスキマー動作**  
バッテリー充電を行います。この時モータは停止しています。

**クーラントタンク内**  
機械稼働中(ジェットスキマーへの電源供給中)はクーラントタンクの中が攪拌されていて、クーラント液の中に油が混ざっています。



**ジェットスキマー動作**  
ジェットスキマーはバッテリー運転に切り替わります。機械停止後3分間または30分間(選択可)は、モータは動作しません。

**クーラントタンク内**  
機械停止(機械の電源遮断)後、クーラント液の中に混ざっていた油が浮上します。



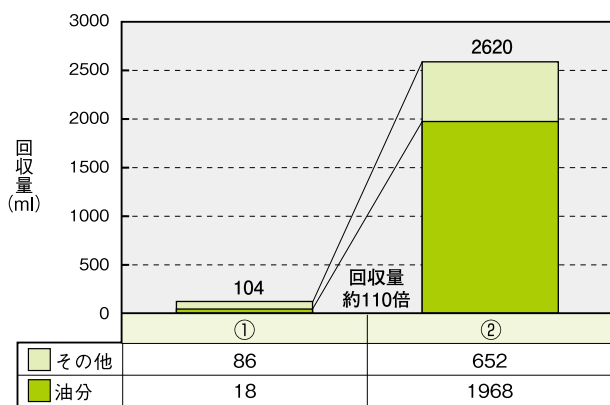
**ジェットスキマー動作**  
油が浮上し終わったところで、バッテリーによりモータが1時間動作します。モータが回転し、ベルトが液中に入る時に浮上油を付着させ、スクレパーで除去します。

**クーラントタンク内**  
ジェットスキマーにより浮上した油が回収されます。

■ 回収能力比較

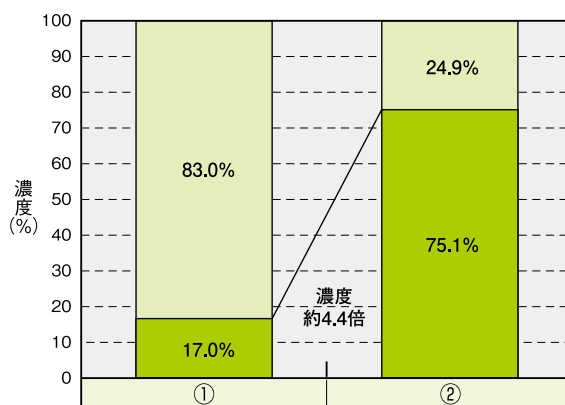
- ①クーラントタンク内攪拌時(機械稼働時を想定)弊社ジェットスキマーを1時間運転
- ②クーラントタンク内静止時(機械停止後30分を想定)弊社ジェットスキマーを1時間運転

回収量比較



**試験条件** W800×H500×D800: 約150L クーラントタンク  
100L 切削水(クーラント原液25倍希釈、浮上油4リットルを含む)  
濃度は、JIS 蒸発残渣試験法による。

濃度比較



■ 電力量比較

	ジェットスキマー(弊社)	従来のオイルスキマー
比較条件	1日に1回のみ機械稼働中に充電(2時間)し、機械電源停止後に1時間運転	1日に8時間運転
消費電力	20W(充電時)	15W
1日当たりの電力量	16.4Wh/日	120Wh/日